

V. I B S 情報

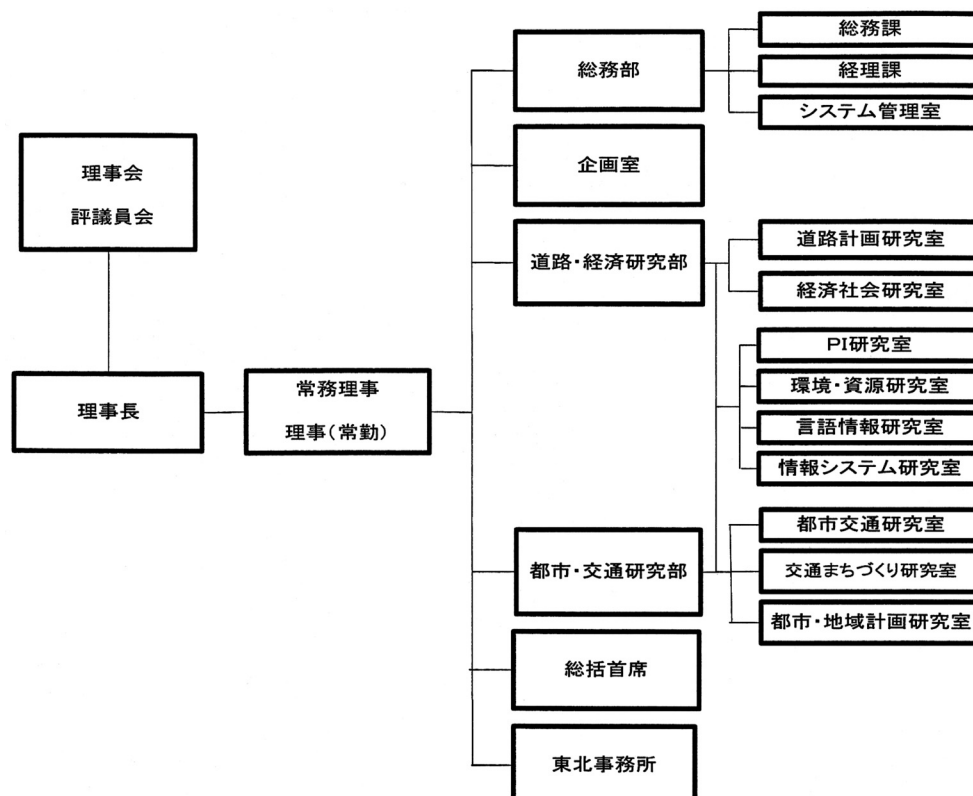
- IBSの概要
- IBSの主な研究活動（2008年度）
- 杜の都だより
- 論文一覧
- 出版図書紹介

IBS の概要

研究所概要

名称	財団法人 計量計画研究所
英文名称	The Institute of Behavioral Sciences
所在地	〒162-0845 東京都新宿区市ヶ谷本村町 2 番 9 号 Tel. 03-3268-9911 Fax. 03-3268-9919 東北事務所 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 3 番 10 号（グランシャリオビル 4 階） Tel. 022-221-7730 Fax. 022-221-7780
設立年月日	昭和 39 年 7 月 20 日
所管官庁	総務省 国土交通省
基本財産	100,000,000 円
事業目的	寄附行為 第 3 条（目的） 本財団は、我が国及び諸外国の政治、経済、社会事象の数量的な調査研究を行い、我が国諸官庁を始め諸企業の合理的政策決定及び科学的計画に関する知識普及に寄与することを目的とする。
事業内容	寄附行為 第 4 条（事業） 本財団は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。 (1) 行動計画の統計的手法による調査研究 (2) 都市交通計画及びこれに関連する諸計画（合意形成プロセス、プロジェクト評価を含む）に関する調査研究 (3) 前 2 号の計画に関する社会調査技術及び計量計画化技術の高度化に関する調査研究 (4) 前 3 号に関する事業の受託及び統計情報等資料の収集提供 (5) 内外の統計及び都市交通計画に関する調査研究機関等との連絡及び情報交換 (6) 行動計画及び都市交通計画等に関する国際協力 (7) 研究会、報告会等の開催及び研究結果報告の刊行頒布 (8) その他本財団の目的達成に必要な事業

機 構 図



IBS の主な研究活動（2008 年度）

1. 自主研究

次の6つの分野において自主的な研究テーマを設定し、新たな研究の方向性を探ります。

- ① 交通計画の新たな方向に関する研究
 - ・郊外生活に提供されるべきモビリティと公共交通の役割に関する研究 など
- ② 地域開発・都市計画・都市開発に関する研究
 - ・国土マネジメントに関する研究
 - ・TODに関する研究 など
- ③ 社会調査技術・計量計画化技術の高度化に関する研究
 - ・渋滞現象を考慮した準動的交通配分モデルに関する研究
 - ・土地利用交通モデルの研究 など
- ④ 応用経済学に関する研究
 - ・将来交通需要予測のあり方に関する研究
 - ・交通サービスの公的供給のための費用便益分析に関する研究 など
- ⑤ 合意形成プロセスに関する研究
 - ・パブリックインボルブメントの推進に関する研究
 - ・対話型パブコメシステムの実用化に向けての研究 など
- ⑥ 持続ある成長に関する研究
 - ・環境、財政、少子高齢化等を考慮した都市社会システムに関する研究 など

2. 自主活動

- (1) IBS 研究発表会の開催
IBS 研究員による研究成果の発表会を7月17日に開催しました。
- (2) IBS フェローシップの実施
第14回として2名の委嘱研究者を決定し、7月17日にIBS フェローシップ発表会を開催しました。
- (3) 講習会の開催
 - ・エコ通勤推進のための職場 MM 技術講習会（6月9～10日）
 - ・大規模開発地区関連交通計画セミナー（6月25日（東京）、7月25日（大阪））
 - ・公共事業における市民参画（PI）の実践スキル第4回PI講習会（7月1日）
 - ・第5回総合都市交通計画研修（10月9～10日）
- (4) 井上文庫（仮称）の公開
故井上孝先生の蔵書を整理し、「井上文庫（仮称）」

として公開の準備を進めています。

(5) 出版

- ・「大規模都市開発に伴う交通対策のたて方—大規模開発地区関連交通計画マニュアル（07改訂版）の解説—」を出版しました。

3. 国際・国内協力事業

- (1) シンポジウム・セミナー・国際会議等の開催・協力
 - ・「第3回日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM）」後援（7月4～5日、京都）
- (2) 事業協力
「まちづくり月間」、「都市景観の日」、フィリピン NCTS 事業推進などへの事業協力、および IAESTE（国際学生技術研修協会）研修生の受入を行っています。
- (3) 学会等への協力・参加
関連主要学会への積極的な協力・発表・参加とともに、応用地域学会の事務局を務めています。夏季には大学より7名のインターンシップ学生を受け入れました。
- (4) 都市計画 CPD 協議会事業への協力
都市計画 CPD 協議会に加盟し、事業運営に協力しています。

4. 資料情報収集・提供

都市・交通に関するデータ収集・提供を行うとともに、WEBにより情報提供を行っています。

5. 研究開発業務

都市、交通、地域経済、環境・資源、言語情報に関する基礎研究・手法開発・マニュアル整備等の研究開発業務を行っています。

6. 受託調査研究業務

総合交通体系調査研究をはじめ、IT 技術による政策評価、社会資本整備、プロジェクト評価、まちづくり、合意形成、低炭素社会、言語情報、システム開発等に関する受託調査研究業務を行っています。

7. その他

個人情報保護マネジメントシステム（JISQ 15001：2006）を確立し、「プライバシーマーク」の更新申請手続きを行っています（年度内取得予定）。

杜の都だより

□「杜の都だより」は、東北事務所職員が、地元仙台もしくは東北地方を中心に地域の情報を発信するコラムです。

今年、仙台市内には大規模な商業施設が仙台都心、及び郊外にオープンしました。

仙台都心では、仙台駅に隣接する新幹線高架下を利用したエスパルⅡが6月に、また東北初となるパルコがエスパルⅡに直面する再開発ビルに8月オープンしました。それぞれの店舗面積は、2,800㎡、13,000㎡の規模です。仙台都心では、駅から離れた一番町通りに大規模商業施設が多かったのですが、駅前への新店舗進出により、都心内では仙台駅前 vs 一番町の様相を呈しています。

一方、郊外部へは大規模なアウトレットが2店ほぼ同時に進出しました。9月には仙台市東部の仙台港背後地に「三井アウトレットパーク仙台港」が、10月には仙台市北部に「仙台泉プレミアム・アウトレット」がオープンしています。仙台港アウトレットは、敷地面積87千㎡、述べ床面積34千㎡、120店舗、一方、泉アウトレットは、敷地面積75千㎡、店舗面積15千㎡、80店舗が入居しています。

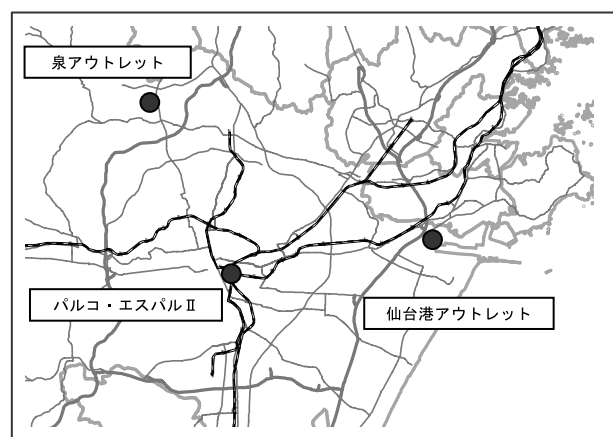


図 都心と郊外への商業施設立地

ともに、衣服、靴、バックやファッション雑貨など、20～30歳の女性をターゲットとする商品構成のようです。両者の距離は約15kmと近いので、共倒れを危ぶむ声もありましたが、本原稿を執筆している11月初旬には「両者とも予想以上に好調」と報道されています。一方で、9月の仙台都心部の百

貨店売り上げは、対前年同月比で7.7%減と、東北平均の3.8%減に対し減少幅が大きく、郊外 vs 仙台都心の綱引きも加熱しています。

両アウトレットともに、マイカー利用が大半と想定されますが、仙台港アウトレットは港湾関連の物流交通との錯綜が懸念されます。また、泉アウトレットの進出した泉地区は、現在も休日のマイカーで混雑しており、更なる悪化が懸念されます。

仙台市では、公共交通の利用促進に向け様々な施策が実施、検討されています。仙台市交通局では、これまでにない新たな試みを始めていますので、ここに紹介します。一つは雨の日に特定のバス路線を増便する「レイニーバス」です。これは、天気予報で翌日の降水確率が50%を越えると、東北大と宮城教育大学の学生が利用する路線を増便する仕組みで、4月からの試験運行を経て9月に正式導入となりました。また、10月からは、学生向けに市バス・地下鉄を1ヶ月乗り放題とする「フリーパス」の実験も始まりました。バスのみで5千円、バス・地下鉄の場合は1万円です。これら施策の背景には、バス離れの中でも特に通学定期の落ち込みの大きいことが挙げられています。

また、通勤向けの公共交通利用促進策として、市バス・地下鉄の通勤定期の一括購入による割引制度も11月から始まりました。これは事業者が5人以上まとめて通勤定期を購入すると、5%が手数料として事業者に戻るもので、マイカー通勤を抑制する狙いもあります。

但し、これら施策は、仙台市交通局のみの実施であり、民間バス事業者やJRは参加していません。公共交通利用促進のためには、事業者が連携、協力していくことが必要と考えられます。

(東北事務所 西山 良孝)

論文一覧

2008 年研究論文（技術論文）一覧

著者	題名	掲載書籍
荒井祥郎, 矢嶋宏光	計画プロセスと信頼の醸成	土木計画学研究・講演集, Vol. 38, 2008. 11
和泉範之, 谷口泰宏, 中野敦, 阪井清志	都市交通整備水準の国際比較の可能性と課題に関する考察	土木計画学研究・講演集, Vol. 37, 2008. 6
井上紳一	交通ネットワーク均衡モデルの求解アルゴリズムと収束判定	土木計画学研究・講演集, Vol. 37, 2008. 6
大塚裕子, 乾孝司, 鈴木泰山, 伊藤裕美, 丸元聡子, 奥村学	対話型意見収集システムの評価方法の検討	言語処理学会 第 14 回年次大会 発表論文集, 2008. 3
大塚裕子, 森本郁代, 水上悦雄, 富田英司, 鈴木佳奈, 竹内和広, 中野美香, 山内保典, 武井紀子, 丸元聡子, 岩倉成志, 柏岡秀紀, 奥村学	話し合いの力を育成する自律型対話プログラムの開発	言語処理学会 第 14 回年次大会 発表論文集, 2008. 3
大塚裕子, 森本郁代, 水上悦雄, 富田英司, 鈴木佳奈, 竹内和広, 山内保典, 武井紀子, 岩倉成志, 柏岡秀紀, 奥村学	大学教育におけるグループ・ディスカッション授業の設計法および評価法の研究	第 3 回議論学国際学会会議議録, 2008. 8
甲斐靖志, 中村俊之, 北村清州, 矢部努, 須永大介, 牧村和彦	福岡におけるモビリティ・マネジメントの取り組みについて～居住者を対象とした大規模なプログラム実施と、長期的な効果継続状況の検証～	第 3 回 日本モビリティ・マネジメント会議 (JCOMM), 2008. 7
北村清州, 矢部努, 牧村和彦	民間の駐車監視員による放置車両取締り効果の継続的なモニタリング ～ブロープデータを用いた東京都 23 区内の旅行速度変化分析～	第 28 回交通工学研究発表会論文報告集, 2008. 11, p. 225-228 (査読あり)
網田裕一, 北村清州, 中村俊之, 中嶋康博, 牧村和彦, 高橋誠, 森川高行	道路交通安全対策の効果計測におけるブロープカーデータの適用可能性に関する検討	第 7 回 ITS シンポジウム, 2008. 12 (査読あり)
網田裕一, 牧村和彦, 高橋誠, 森川高行	道路工事マネジメントの実践による知見と教訓～名古屋地域におけるブロープデータの活用～	第 28 回交通工学研究発表会論文報告集, 2008. 11, p. 33-36 (査読あり)
網田裕一, 矢部努, 中嶋康博, 牧村和彦, 斎藤健, 田中倫英	バス IC カードデータから所要時間及び移動履歴へのデータ変換方法に関する検討	土木計画学研究・講演集, Vol. 38, 2008. 11
坂本将吾, 初田幸嗣, 杉田浩, 谷下雅義, 鹿島茂	交通行動特性に基づく世帯分類	土木計画学研究・論文集, Vol. 25, No. 3, 2008. 9, p. 607-614 (査読あり)
鈴木温, 矢嶋宏光, 岩佐賢治, 屋井鉄雄	イングランドにおける新たな地域空間戦略 (Regional Spatial Strategy) の意義と課題	土木計画学研究・論文集, Vol. 25, No. 1, 2008. 9, p. 225-232 (査読あり)
鈴木温, 矢嶋宏光, 岩佐賢治, 屋井鉄雄	フランスの計画体系における計画調整の仕組みと意義	都市計画論文集, Vol. 43, No. 3, 2008 (査読あり)
鈴木佳奈, 水上悦雄, 森本郁代, 大塚裕子, 柏岡秀紀	グループディスカッションを相互行為として「評価」するー7つの評価項目の提案ー	第 53 回人工知能学会言語・音声理解と対話処理研究会 (SIG-SLUD) 資料, SIG-SLUD-A 801-05, 2008. 7
須永大介, 矢部努, 牧村和彦	コミュニケーション形式の差異が TFP の効果に与える影響に関する考察	土木計画学研究・講演集, Vol. 38, 2008. 11
高橋勝美, 谷口綾子, 藤井聡	交通をテーマにした公民教育の展開可能性について	土木学会第 63 回年次学術講演会講演概要集 (CDROM), 2008. 9. 10
武井紀子, 大塚裕子, 岩倉成志	土木計画系エンジニアのコミュニケーション能力向上のための授業設計 **土木学会関東支部第 35 回技術研究大会優秀発表賞受賞**	土木学会関東支部第 35 回技術研究発表会講演概要集, IV-050, 2008. 3
武井紀子, 大塚裕子, 岩倉成志	土木工学教育における自律型対話能力育成のための対話プロセスの評価および効果の分析 **土木学会平成 20 年度全国大会第 63 回年次学術講演会優秀講演者**	土木学会平成 20 年度全国大会, CS 01-05, 2008. 9
田村英樹, 長谷川孝幸, 岩辺路由, 鈴木成幸, 藤原邦生, 加納真人, 藤井聡, 平見憲司, 加藤昌樹, 佐野薫, 福本大輔, 高橋勝美	西遠都市圏総合都市交通体系調査における大規模なワンショット TFP の試み	第 3 回 日本モビリティ・マネジメント会議 (JCOMM), 2008. 7
塚田幸広, 福島広志, 千葉尚, 中嶋康博	ITS 車載器からの走行履歴情報の活用に関する基礎分析	第 7 回 ITS シンポジウム, 2008. 12 (査読あり)
中野敦	全国都市交通特性調査の基礎的な交通特性分析	土木計画学研究・講演集, Vol. 37, 2008. 6
中野敦, 石田東生, 毛利雄一	パーソントリップ調査と道路交通センサスの統合交通データ構築方法	交通工学, Vol. 43, No. 3, 2008. 5, p. 43-52
中村俊之, 網田裕一, 中嶋康博, 牧村和彦, 高橋誠, 森川高行	物流データを用いたヒヤリハット特性の考察	土木計画学研究・講演集, Vol. 38, 2008. 11
英直彦, 矢島隆	ストックホルムとオスロのロードプライシング	交通工学, Vol. 43, No. 2, 2008. 3, p. 72-78
馬場剛, 瀧本真理, 並河良治, 土肥学	走行特性対応排出係数を用いた交差点における環境改善施策の評価 (その 3)	第 49 回大気環境学会年會講演要旨集 (金沢), 2008. 9
福本大輔, 平見憲司, 高橋勝美, 竹内佑一	中心市街地における交通施策による CO ₂ 削減効果の推計方法	第 3 回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 横浜 論文集, 2008. 12
藤井聡, 唐木清志, 原文宏, 松村暢彦, 高橋勝美, 谷口綾子	モビリティ・マネジメント教育～日常移動場面のジレンマを題材としたシティズンシップ教育～	日本社会科教育学会第 58 回全国研究大会, 2008. 10
藤井聡, 矢嶋宏光, 羽島剛史, 岩佐賢治	パブリック・インボルブメント (PI) の論理: 「良識ある公衆」による「議会制民主制下の行政」への関与についての政治学	人間環境学研究, Vol. 6, No. 2, 2008

著者（発表者）	題名	掲載書籍（発表会議・会場）
丸元聡子, 鈴木泰山, 大塚裕子, 伊藤裕美, 乾孝司, 奥村学	空港計画における対話型意見収集システムの実装と課題	言語処理学会 第14回年次大会 発表論文集, 2008.3
水上悦雄, 森本郁代, 鈴木佳奈, 大塚裕子, 柏岡秀紀	話し合いのプロセスを評価する際の諸問題の検討—グループディスカッションの「対立」場面の分析を通じて—	日本認知科学会第25回大会論文集, 2008.9
水上悦雄, 森本郁代, 鈴木佳奈, 大塚裕子, 竹内和広, 東新順一, 奥村学, 柏岡秀紀	話し合いにおけるコミュニケーションプロセスの評価法について	言語処理学会 第14回年次大会 発表論文集, 2008.3
森尾淳, 杉田浩	中山間地域のモビリティが交流に及ぼす影響	土木計画学研究・講演集, Vol.37, 2008.6
森尾淳, 杉田浩	ライフステージに着目した地域間人口移動の変化分析と地域活性化政策の方向性	土木計画学研究・論文集, Vol.25, No.1, 2008.9, p.193-200 (査読あり)
門間俊幸, 渡邊一成, 大橋幸子, 中島敬介	地域づくりに携わる技術者の役割に関する一考察	土木学会・建設マネジメント研究論文集, Vol.15, 2008.12, p.405-414
矢島隆	首都圏三環状道路の整備推進	高速道路と自動車, Vol.51, No.11, 2008.11, p.12-16
矢島隆	鉄道が支える日本の大都市形成	土木学会誌, Vol.93, No.8, 2008.8, p.16-19
矢嶋宏光, 石神孝裕	都市計画道路の見直し手続きから見た計画体系とプロセス設計のあり方	土木計画学研究・講演集, Vol.38, 2008.11
矢部努, 中村文彦	バスICカードの導入による効果計測に関する研究	土木計画学研究・講演集, Vol.38, 2008.11
Etsuo Mizukami, Hideki Kashioka, Ikuyo Morimoto, Hiroko Otsuka and Kana Suzuki	The acknowledging proceeding with group interview	The 15th World Congress of Applied Linguistics. AILA 2008: August 24-29, 2008 in Essen, Germany
Etsuo Mizukami, Ikuyo Morimoto, Kana Suzuki, Hiroko Otsuka, Hideki Kashioka and Satoshi Nakamura	Two types of disagreement in group discussions of Japanese undergraduates	Group Decision and Negotiation Meeting, GDN 2008, 2008, p.229-230 (査読あり)
Ikuyo Morimoto, Etsuo Mizukami, Kana Suzuki, Hiroko Otsuka and Hideki Kashioka	Four types of group discussion by Japanese undergraduates	In Proceedings of Group Discussion and Negotiation 2008, 2008, p.231-232 (査読あり)
Ikuyo Morimoto, Kana Suzuki, Etsuo Mizukami and Hiroko Otsuka	Categorization in Japanese group discussion: Its advantages and disadvantages	The 15th World Congress of Applied Linguistics. AILA 2008: August 24-29, 2008 in Essen, Germany
Kana Suzuki, Ikuyo Morimoto, Etsuo Mizukami and Hiroko Otsuka	Interviewer's telling their personal experiences: An aspect of neutrality in interviews	The 15th World Congress of Applied Linguistics. AILA 2008: August 24-29, 2008 in Essen, Germany

2008 年研究報告（報告・発表・講演・記事など）一覧

著者	題名	掲載書籍（発表会議・会場）
大熊久夫, 佐々木政雄, 椎原晶子, 永井護, 西村幸夫, 久保田尚 (司会)	特集：まちづくりの中の交通／誌上シンポジウム	IATSS Review, Vol.33, No.2, 2008.6.30, p.140-155
桐越信, 澤田和宏, 毛利雄一	講座 道路投資のやさしい費用便益分析—理論と適用—第8回 その他の課題及びまとめ	交通工学, Vol.43, No.1, 2008.1, p.60-65
黒川洗	社会資本整備の意義を再考する 社会資本整備によって生じた想定外の効果	土木学会誌, Vol.93, No.4, 2008.4, p.22-23
黒川洗	都市計画法制90周年記念特別企画 (2) 都市計画法90周年を迎えて	新都市, Vol.62, No.5, 2008.5.1, p.8-11
小島浩, 毛利雄一, 中野敦	米国オレゴン州とメトロにおける土地利用交通モデルの展開	アーバンインフラ・テクノロジー推進会議第20回技術研究発表会
鈴木奏到 鈴木紀一	寒川町のポテンシャルとこれからのまちづくりについて 沖縄の新たな観光振興に向けて チャレンジアイランドの提案	寒川町幹部職員研修会, 2008.2 交通工学, Vol.43, 増刊号, 2008.10, p.50-55
高橋勝美	学校教育モビリティ・マネジメントの学習指導要領や教科書等への反映可能性について	土木計画学のための態度行動変容研究小委員会ワンデーセミナー・学校教育分科会, 2008.5.12
高橋勝美	国内の交通まちづくりの事例再整理	土木計画学研究委員会交通まちづくり研究小委員会第1回交通まちづくり研究会(制度論についてのWS), 2008.3.1
高橋勝美	道路の交通需要予測	静岡県建設技術監理センター, 土木関係職員研修テキスト (都市計画研修), 2008.7.17
塚田幸広, 牧村和彦, 中嶋康博	多様なメディアを駆使したバスロケの潮流：地域活性化、モビリティ確保を目指して	高速道路と自動車, Vol.51, No.10, 2008.10.1, p.49-54
中野敦	都市交通の現状と目指すべき方向	群馬県主催「都市計画道路の見直しに関する講演会」基調講演, 2008.1
中野敦, 萩野保克, 国土交通省	実務者のための交通流調査講座 第3回 交通計画に用いられる調査 (2)	交通工学, Vol.43, No.3, 2008.5, p.75-93
兵藤哲朗, 毛利雄一, 国土交通省総合政策局情報管理部交通統計室	実務者のための交通流調査講座 第2回 交通計画に用いられる調査 (1)	交通工学, Vol.43, No.2, 2008.3, p.81-88
牧村和彦	講演：公共交通利用促進策～モビリティ・マネジメントとIT活用～	企画事務 (地域公共交通活性化) 研修, 2008.2
牧村和彦	講演：コミュニケーションによる公共交通利用促進策～モビリティ・マネジメント～	企画事務 (地域公共交通活性化) 研修, 2008.6
牧村和彦, 井坪慎二	実務者のための交通流調査講座 第4回 施策の評価、課題発見のための調査	交通工学, Vol.43, No.5, 2008.9, p.78-88
毛利雄一	座談会 道路事業における費用便益分析の現状と課題	交通工学, Vol.43, No.1, 2008.1, p.15-25
矢島隆	大規模都市開発と関連交通計画の論点	大規模開発地区関連交通計画セミナー (東京), 2008.6
矢島隆	大規模都市開発と関連交通計画の論点	大規模開発地区関連交通計画セミナー (大阪), 2008.7
矢島隆	鉄軌道とまちづくり—内外の事例に学ぶ—	第三回名古屋まちづくりセミナー (名古屋都市センター), 2008.1

著者（発表者）	題名	掲載書籍（発表会議・会場）
矢嶋宏光	公共事業の市民参加	第 540 回建設技術講習会（公共事業の説明責任のあり方）. （社）全日本建設技術協会主催，2008.9.4
渡邊一成	連載・行動する技術者たち－地域に貢献する土木の知恵の再認識－ 第 18 回 郷に入れば，郷に従い「地域をつくる」[生活をつくる]（㈱アルメック取締役岩田鎮夫氏）	土木学会誌，Vol.93，No.3，2008.3，p.70－71
渡邊一成，大橋幸子	連載・行動する技術者たち－地域に貢献する土木の知恵の再認識－ 第 19 回 公園で地域をつなぐ－物売りからアートマーケットへの変身－（東京都建設局公園緑地部参事小口健蔵氏）	土木学会誌，Vol.93，No.4，2008.4，p.50－51
Yuichi Takeuchi	Climate Change and Urban Planning in Japan	Global Planners Network Congress, Zhenjiang, China

出版図書紹介

IBS 出版物のご案内

IBS 出版図書の購入をご希望の方は、ホームページより申込用紙を印刷し必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送にてお申込み下さい。(http://www.ibs.or.jp/pub-rep/shuppan/shuppan.html)

大規模都市開発に伴う交通対策のたて方

—大規模開発地区関連交通計画マニュアル(07改訂版)の解説—



国土交通省都市・地域整備局都市計画課都市交通調査室／監修

(財)計量計画研究所／編著・発行

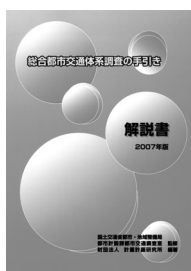
2008年6月／発行年月

B5判・230頁 巻頭カラー口絵

定価3,990円(税込)

(矢島 隆、竹内佑一、中野 敦、中本良一、福本大輔)

総合都市交通体系調査の手引き 解説書 2007年版



国土交通省都市・地域整備局都市計画課都市交通調査室／監修

(財)計量計画研究所総合都市交通計画検討会／編著

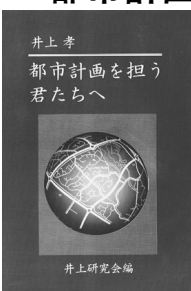
(財)計量計画研究所／発行

2007年10月(第2版)／発行年月

A4判・527頁、定価4,000円(税込)

(秋元伸裕、小島 浩、佐藤昭平、杉田 浩、鈴木喜久子、鈴木紀一、須永大介、高橋勝美、竹内佑一、中野 敦、平見憲司、牧村和彦、毛利雄一、森尾 淳、森田哲夫、谷貝 等)

井上孝 都市計画を担う君たちへ



井上研究会／編

(財)計量計画研究所／発行

2002年3月／発行年月

A5判・369頁、定価3,000円(税込)

(国久莊太郎、宮本成雄、大熊久夫、杉田 浩、秋元伸裕)

データでみる国際比較 —交通関連データ集 2000—



国土交通省道路局／監修

(財)計量計画研究所／編著・発行

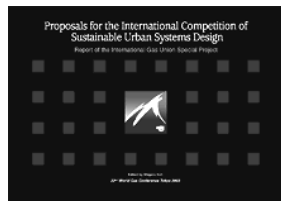
2000年／発行年月

CD-Rom(PDF形式)日本語版、英語版、定価各3,000円(税込)

(牧村和彦、西村 巧、佐藤徹治)

※英語版在庫切れ

Proposals for the International Competition of Sustainable Urban Systems Design Report of the International Gas Union Special Project



Producer/National Organizing Committee of the 22nd World Gas Conference and The Institute of Behavioral Sciences

Publisher/The Institute of Behavioral Sciences, 2003

Editor/Shigeru Itoh

(竹内佑一)

※販売はしておりません。

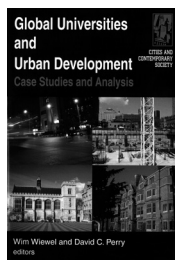
()内は IBS 執筆者

IBS 職員執筆図書のご案内

(新刊図書)

お求めの際は、書店又は出版者にお問合せ下さい。

Global Universities and Urban Development Case Studies and Analysis



Editor/

Wim Wiewel, David C. Perry

Publisher/M. E. SHARPE INC

Release Date/2008

paperback : 338 pages

(竹内佑一)

()内は IBS 執筆者

(既刊図書)

書名	編著者・出版者	発行年月・形態・定価	IBS 執筆者(執筆当時)
道路投資の費用便益分析 ー理論と適用ー	(社)交通工学研究会/発行 丸善株式会社/発売	2008 年 8 月 A 5 判・195 頁 2,940 円(税込)	毛利雄一
交通工学ハンドブック 2008 (DVD-ROM 版)	(社)交通工学研究会/発行 丸善出版事業部/発売	2008 年 7 月 A5 版・DVD-ROM1 枚 利用の手引き 47,250 円(税込)	中野 敦、矢嶋宏光、 萩野保克、牧村和彦、 岩佐賢治、若井亮太
意見分析エンジン ー計算言語学と社会学の接点ー	大塚裕子・乾 孝司・奥村 学/ 著 コロナ社/発行	2007 年 10 月 A 5 判・232 頁 2,730 円(税込)	大塚裕子
都市の物流マネジメント (日本交通政策研究会研究双書 22) 《日本物流学会賞(著作賞)受賞》	苦瀬博仁・高田邦道・高橋洋二/ 編著 株式会社草書房/発行	2006 年 12 月 B 5 判・234 頁 3,200 円(税別)	萩野保克
バスサービスハンドブック	土木学会土木計画学研究委員会 規制緩和におけるバスサービス に関する研究小委員会(委員 長:喜多秀行)編 (社)土木学会/発行	2006 年 11 月 B 5 判・433 頁 3,400 円(税別)	秋元伸裕

書名	編著者・出版者	発行年月・形態・定価	IBS 執筆者(執筆当時)
交通まちづくり ～世界の都市と日本の都市に学ぶ～	交通まちづくり研究会／編 (社)交通工学研究会／発行	2006 年 7 月 A 5 判・213 頁 2,300 円(税別)	牧村和彦、高橋勝美
道路交通需要予測の理論と適用 第Ⅱ編利用者均衡配分モデルの展開	土木学会土木計画学研究委員会 交通需要予測技術検討小委員会／編 (社)土木学会／発行	2006 年 7 月 A 4 判・453 頁 2,310 円(税込)	毛利雄一、牧村和彦、高橋勝美、松井 浩、中嶋康博、井上紳一、加藤昌樹、森尾 淳
「交通渋滞」徹底解剖	大口 敬／編著 (社)交通工学研究会／発行 丸善／発売	2005 年 8 月 A 5 判 2,100 円(税込)	牧村和彦
[改訂版]地域経済学と地域政策	H. アームストロング、J. テイラー／著、佐々木公明／監訳 (財)計量計画研究所地域経済学研究会／訳 流通経済大学出版社／発行	2005 年 3 月 A 5 判・555 頁 5,250 円(税込)	佐藤徹治、馬場 剛、西村 巧、米川 誠、林 達朗、島田敦子、若井亮太、井上紳一、森尾 淳、樋野誠一、岩佐賢治、谷貝 等、宮川昌之
建築設計資料集成 ～地域・都市Ⅱ 設計データ編	(社)日本建築学会／編 丸善／発行	2004 年 3 月 A 4 判・199 頁 12,600 円(税込)	牧村和彦、高橋勝美、秋元伸裕、須永大介
都市をつくった巨匠たち ～シティプランナーの横顔～	新谷洋二・越澤明／監修 (財)都市みらい推進機構／編 ぎょうせい／発行	2004 年 3 月 B 5 判・257 頁 3,500 円(税込)	井上 孝
市民参画の道づくり パブリック・インボルブメント (PI)ハンドブック	屋井鉄雄・前川秀和／監修 市民参画型道路計画プロセス研究会／編 ぎょうせい／発行	2004 年 3 月 B 5 判 2,400 円(税込)	矢嶋宏光、荒井祥郎
合意形成論 総論賛成・各論反対のジレンマ (土木学会誌叢書 2)	土木学会誌編集委員会／編 (社)土木学会／発行 丸善／発売	2004 年 3 月 B 6 判・174 頁 1,260 円(税込)	矢嶋宏光
道路交通需要予測の理論と適用 第Ⅰ編 利用者均衡配分の適用に向けて	土木学会 土木計画学研究委員会・交通需要予測技術検討小委員会／編 (社)土木学会／発行 丸善／発売	2003 年 8 月 A 4 判・194 頁 1,260 円(税込)	毛利雄一、牧村和彦、高橋勝美、松井 浩、趙 勝川、中嶋康博、井上紳一
明日の都市交通政策 「明日の都市交通政策」研究会 (計量計画研究所自主研究)より	杉山雅洋・国久莊太郎・浅野光行・苦瀬博仁／編著 成文堂／発行〈品切〉	2003 年 6 月 A 5 判・252 頁 2,500 円(税別)	国久莊太郎、石川友保
実務者のための新都市計画マニュアルⅡ 6 【都市施設・公園緑地編】 都市交通施設	(社)日本都市計画学会／編 丸善／発行	2003 年 3 月 A 4 判・276 頁 定価 19,000 円 (6～10 巻セット、税別)	矢島 隆、大熊久夫
成功するパークアンドライド 失敗するパークアンドライド ～マーケティングの視点から考える	(社)交通工学研究会・TDM 研究会／編 (社)交通工学研究会／発行 丸善／発売	2002 年 2 月 A 5 判・161 頁 2,100 円(税込)	牧村和彦、高橋勝美
欧米の道づくりとパブリック・インボルブメント ～海外事例に学ぶ道づくりの合意形成～	合意形成手法に関する研究会／編 ぎょうせい／発行	2001 年 7 月 B 5 判・233 頁 2,400 円(税別)	大熊久夫、矢嶋宏光、岩佐賢治
バスはよみがえる ～バスが活躍する時代が、またやってきた!!～	秋山哲男・中村文彦／編 日本評論社／発行〈品切〉	2000 年 5 月 A 6 判・251 頁 2,000 円(税別)	秋元伸裕、谷貝 等
大規模開発地区関連交通計画マニュアルの解説 都市開発に伴う交通問題にどう対処すればよいか ～望ましい都市環境の実現に向けて～	建設省都市局都市交通調査室／監修 大規模開発地区交通環境研究会／編著 ぎょうせい／発行〈品切〉	1999 年 9 月 B 5 判・186 頁 3,000 円(税別)	宮本成雄、中野 敦、秋元伸裕

書名	編著者・出版者	発行年月・形態・定価	IBS 執筆者(執筆当時)
渋滞緩和の知恵袋 ーTDM モデル都市・ベストプラクティス集ー	(社)交通工学研究会・TDM 研究会／編著 (社)交通工学研究会／発行 丸善／発売	1999 年 2 月 A 4 判・182 頁 2,940 円(税込)	牧村和彦、高橋勝美
小さなことから始める街のリフォーム：快適な都市のエッセンス	デービッド・スーチャー／著 矢嶋宏光・榎戸敬介他／訳 集文社／発行	1998 年 11 月 A 5 判・175 頁 2,300 円(税別)	矢嶋宏光、高橋勝美
地域経済学と地域政策	H. アームストロング、J. テイラー／著、坂下昇／監訳 (財)計量計画研究所地域経済学研究会／訳 流通経済大学出版会／発行	1998 年 3 月 A 5 判・543 頁 4,000 円(税別)	西村 巧、佐藤徹治、谷貝 等、秋元伸裕、佐藤和彦、岩佐賢治、島田敦子、馬場 剛
環境を考えたクルマ社会 ～欧米の交通需要マネジメントの試み～	交通と環境を考える会／編 技報堂出版／発行	1998 年 2 月 B 6 判・210 頁 2,000 円(税別)	中野 敦、萩野保克、牧村和彦
都市交通問題の処方箋 ー都市交通適正化マニュアルー	建設省都市局都市交通調査室／監修 都市交通適正化研究会／編著 大成出版社／発行〈品切〉	1995 年 2 月 A 4 判・288 頁 4,900 円(税込)	国久莊太郎、宮本成雄、鈴木紀一、牧村和彦

書籍の内容についてホームページ(<http://www.ibs.or.jp/pub-rep/shuppan/shuppan.html>)に掲載しておりますのでご参照下さい。

編集後記

昨年（平成 20 年）は、私たちにとって激動の年でした。昨年 6 月に開催された当財団の理事会、評議員会において、公益法人制度改革にともなって早期の一般財団法人化が決定されました。これにより、今回は、現行法人としての活動をお届けするために早めの発刊となりました。

来期は、新たな法人として私たちの活動成果をお届けすることと思います。

今後ともご指導、ご鞭撻を頂ければ幸いに思います。

末筆ではありますが、ご執筆頂きました皆様方には厚く御礼申し上げます。

編集委員一同

編集委員

和泉範之	（都市交通研究室）
井上紳一	（交通まちづくり研究室）
岩永和大	（情報システム研究室）
絹田裕一	（道路計画研究室）
剣持 健	（経済社会研究室）
下山 瞳	（総務部総務課）
鈴木紀一	（企画室）
中川裕二	（企画室）
西山良孝	（東北事務所）
町田美砂子	（都市・地域計画研究室）
谷貝 等	（総務部総務課）

（五十音順）

Please visit our web site

http : //www.ibs.or.jp

財団法人 計量計画研究所

ENGLISH →

The Institute of Behavioral Sciences
IBS



Profile
[ごあいさつ](#)
[IBSの概要](#)
[組織](#)
[情報公開](#)

Contact
[Contact Us](#)
[交通案内](#)
[求人情報](#)
[サイトマップ](#)
[LINK](#)

IBS からのお知らせ

ご挨拶 道路関係公益法人の点検結果を受けて
平成20年4月17日に国土交通省より公表されました「道路関係業務の
執行のあり方改革本部最終報告書」を受けまして、当財団としての今
後の対応についてご挨拶申し上げます。

[ご挨拶へ→](#)

「大規模都市開発に伴う交通対策のたて方」出版のお知らせ
「大規模都市開発に伴う交通対策のたて方 ー大規模開発地区関連交
通計画マニュアル（07 改訂版）の解説ー」を発行しました。購入ご希
望の方は、全国の政府刊行物センター、官報販売所、書店にお申込み
下さい。詳細については、[ご案内・申込書](#)をご覧ください。

[ご案内・申込書へ→](#)

[過去のお知らせへ](#)

新着情報

- [「第5回総合都市交通計画研修」活動報告<2008.10.23>](#)
- [H22年度研究員募集 <2008.10.10>](#)

検索

サイト内検索

Research Activities
[研究室紹介](#)
[活動分野](#)
[活動報告](#)
[自主研究](#)
[フェローシップ制度](#)

Publications & Reports
[IBS Annual Report](#)
[研究論文](#)
[出版物](#)
[講演・セミナー資料](#)

[交通計画リンク集](#)

IBS Home

IBS Annual Report 研究活動報告 2008

発 行 日 2009 年 1 月 20 日

発行責任者 財団法人 計量計画研究所
The Institute of Behavioral Sciences

理事長 黒川 洸

〒162-0845 東京都新宿区市ヶ谷本村町2番9号

TEL 03-3268-9911（代表）

印 刷 所 ニッセイエブロ(株)